

実務経験従事証明書

(高圧室内作業主任者免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、林業架線作業主任者免許用)

1 証明を受けようとする者			
フリガナ		住 所	
氏 名			
生年月日	昭・平・令 年 月 日生		
			電話 ()
2 証明する事項 (該当するものに☑し業務に従事した期間を記入)			
【高圧室内作業主任者免許関係】 ☐ 高圧室内業務に2年以上従事した経験		【ガス溶接作業主任者免許関係】 ☐ ガス溶接技能講習を修了後、ガス溶接等の業務に3年以上従事した経験 ☐ 学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は化学に関する学科を専攻して卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 ☐ 普通職業訓練(金属加工系溶接科)、養成訓練(溶接科)を修了後、2年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 ☐ 鉄工、建築板金、工場板金又は配管の1級又は2級の技能検定に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
【発破技士免許関係】 ☐ 発破の補助作業の業務に6か月以上従事した経験		☐ 旧保安技術職員の規則による溶接係員試験に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 ☐ 専修訓練課程の普通職業訓練、専修訓練課程の養成訓練(溶接科)を修了後、3年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 ☐ 長期課程の指導員訓練を修了後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 ☐ 防衛大学校を卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
【林業架線作業主任者免許関係】 ☐ 林業架線作業の業務に3年以上従事した経験			
上記の業務に従事した期間 昭・平・令 年 月 日 から 昭・平・令 年 月 日 まで 年 月 日 から 年 月 日 まで (必要年数を下回っていないか十分ご注意ください。)			
3 事業者による証明			
上記1の者は、上記2の経験を有することを証明します。 令和 年 月 日 事業場所在地 事業場名称 代表者職名 代表者氏名 電話 ()			

(備考)
事業場の倒産等により事業場の代表者による証明が不可能である場合には、実務に従事していた事業場(以下、「元の事業場」という。)の同僚であった者(以下、「証明者」という。)による証明をもって事業場の代表者の証明に代えることができます。ただし、この場合は、証明者の人数は原則2名とし、様式中「事業場所在地」は「元の事業場所在地」、「事業場名称」は「元の事業場名称」、「代表者職名・氏名」は「証明者の現住所、連絡先(勤務先)電話番号、氏名」と読み替え、それぞれの証明者について本人確認証明書の添付が必要です。